



第1回 免疫を味方にして感染症に負けない食生活

A・B《11月10日(火)》 17時50分～19時30分

新型コロナウイルスの流行により、様々な情報を耳にする日々。間違った情報に惑わされない為に免疫を正しく理解し、この流行には乗らないよう免疫維持に役立つ生活手段や食事、レシピなどを紹介しながらお話しします。

認定栄養ケア・ステーション lee.くっく 在宅訪問管理栄養士 森下 利江子 氏

第2回 下野国府跡と国府の様相

A《11月16日(月)》 14時～15時30分・B《11月16日(月)》 18時～19時30分

発掘された下野国府跡の変遷や出土した物の特徴などを紹介します。さらに、国府の役割や勤務する人々の様子、国府周辺の景観などをお話しします。

(公財)とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター 副主幹兼調査課長 津野 仁 氏

第3回 江戸時代からの栃木市の食文化のひとこま

A《12月10日(木)》 14時～15時30分・B《12月8日(火)》 18時～19時30分

食文化はどなたにも身近ですが、江戸時代からの栃木市の食文化のひとこまをお話しします。内容は、「晴れの日食文化」・「江戸時代の栃木町の食文化を残された文書や資料を元にして」・「菓子屋や酒・味噌等々について」

栃木市古文書研究会会員・元栃木市立部屋小学校校長 関口 利枝 氏

第4回 鍋島侯爵家の日常と日光

A《1月21日(木)》 14時～15時30分・B《1月22日(金)》 14時～15時30分

近代日本の華族は東京に本邸を構える一方、那須や日光などの避暑地に別邸や農場を所有していました。鍋島侯爵家から梨本宮家に嫁ぐことになる梨本宮伊都子妃の日記を手がかりに、明治時代の華族の日常を再現してみたいと思います。

國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 講師 内山 京子 氏

第5回 水害と地域の助け合い

A《2月3日(水)》 14時～15時30分・B《2月3日(水)》 18時～19時30分

台風19号の際に立ち上がった災害ボランティアセンターの活動や自治会などの自主的な支援活動をご紹介します。被災された方の声や新型コロナウイルスによる影響を踏まえて今後さらに必要となる地域の助け合いについてお話しします。

NPO法人ハイジ 理事 平子 めぐみ 氏

第6回 慈覚大師円仁をめぐる人間模様

A《2月22日(月)》 14時～15時45分・B《2月24日(水)》 14時～15時45分

慈覚大師円仁(794～864)が838年から9年あまり、入唐求法の旅をしたことはよく知られている。その間、円仁は実に多くの人々との交流をもった。遣唐使の一行、巡礼の苦楽をともにした弟子たち、そして揚州・五台山・長安における僧侶達や、廃仏吹き荒れるなか陰ながら円仁を支援した唐の官僚や在唐新羅人達。これらの人々と円仁の人間模様を浮き彫りにしたい。

國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 教授 酒寄 雅志 氏